

授業科目 評価学演習Ⅱ

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	理学
古西 勇 他		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	60（基本評価B：20）
【概要・一般目標：GI0】 専門基礎分野と2年次前期の専門分野で修得したことを基礎として、各種検査測定法の応用力を高め、理学療法の領域（骨関節疾患や中枢神経障害、神経筋障害など）を想定した検査測定評価の「思考」と「技術」を練り上げる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 各種検査測定法の応用を模倣する。 2. 代表的な領域（骨関節疾患や中枢神経障害、神経筋疾患など）を想定して専門用語に慣れる。 3. 必要な情報や検査測定項目を列挙し、その実施計画を立て、それを実施するまでの検査測定評価の流れを模倣する。 4. 学生間で学びあいながら自主的、計画的に共同作業に取り組む。 5. 臨床で行う記録と症例研究の考察を模倣する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	各種検査測定法の応用			1, 4	小テスト・演習 古西, 他
2	"			1, 4	小テスト・演習 古西, 他
3	"			1, 4	小テスト・演習 古西, 他
4	各種検査測定法と理学療法の領域			1～4	演習（グループ）古西, 他
5	"			1～4	演習（グループ）古西, 他
6	"			1～4	演習（グループ）古西, 他
7	"			1～4	演習（グループ）古西, 他
8	"			1～4	演習（グループ）古西, 他
9	"			1～4	演習（グループ）古西, 他
10	臨床で行う記録と症例研究の考察、まとめ			4, 5	演習（グループ）古西, 他
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	診察と手技がみえるvol.1 第2版		編集 古谷伸之	メディックメディア	2007・6,300円
	新・徒手筋力検査法 第8版		Hislop HJ 他	協同医書出版社	2008・7,875円
	理学療法評価学 第2版		松澤正 他	金原出版	2004・6,510円
参考書	ベッドサイド神経の診かた第16版		田崎義昭	南山堂	2004・7,560円
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席、小テスト（3回）、毎回の提出物、実技試験、定期試験（筆記）、その他					